

【市議会最前線】傍聴者及び議員向け託児サービスを開始＝徳島市（徳島県）

25/09/05 08:00 Nf003

徳島市議会は、女性の社会進出や共働き世帯の増加といった現代社会の変化に対応し、子育て世代の議会活動への参加を促進するため、独自の取り組みを令和7年9月定例会より開始します。

近年、子育て世代が社会活動に参加する機会が制約されるケースが少なくありません。特に、議会活動への参加は、会議時間の長さや子連れでの参加の難しさから、心理的なハードルが高いのが現状です。議会活動の透明性を高め、市民の声をより幅広く議会に反映させるためには、こうした課題を解決し、誰もが安心して議会に参加できる環境を整備することが不可欠です。

そこで、徳島市議会では、お子様連れの皆様が本会議や委員会を傍聴する間や子育て中の議員が本会議や委員会出席中に安心して利用できる託児サービスを開始します。このサービスは、議会が開かれている期間中、専門の保育スタッフが安全かつ快適な環境でお子様をお預かりするものです。これにより、お子様の預け先を心配することなく、議会の傍聴や議員としての職務に集中できるようになります。

また、小さなお子様連れの皆様や議員が安心して議会活動に参加できるよう、授乳スペースも新たに設置します。プライバシーに配慮した個室空間で、授乳やおむつ替えをすることができます。このスペースは、本会議場や委員会室の近くに設置され、必要なときにいつでも利用可能です。

これらの取り組みは、子育て中の市民の皆様が議会活動に積極的に関わることを可能にするとともに、多様なライフスタイルを持つ市民の皆様の意見を議会に反映させるための重要な一歩になります。

議会が市民にとってより身近な存在となり、誰もが参加できる開かれた場になることを目指し、徳島市議会では、今後も市民の皆様の声に耳を傾けながら、誰もが暮らしやすい社会の実現に向けた取り組みを進めてまいります。（了）



本会議や委員会を傍聴する皆様と、本会議や委員会に出席中の議員が利用できる託児室の室内

※本印刷物は時事通信社 iJAMPサービスから印刷されました。